

(地 52) (健Ⅱ 50)
令和 2 年 4 月 1 7 日

都道府県医師会
担 当 理 事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
常任理事

釜 菫 敏

日本医師会常任理事

平 川 俊 夫



新型コロナウイルスに感染した妊産婦等に係る
今後の医療提供体制に関する報告依頼について

今般、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部より、各都道府県等衛生
主管部（局）に対し、標記の事務連絡の発出がなされました。

患者数が大幅に増えたときに備えた各地域の周産期医療提供体制については、
「新型コロナウイルス感染症対策に対応したがん患者・透析患者・障害児者・妊
産婦・小児に係る医療提供体制について」（令和 2 年 4 月 1 7 日付け（地 51）（健
Ⅱ 49）にて貴会宛に送付済み。）等にて、都道府県に対し整備を進める依頼がな
されております。

本事務連絡は、これまでの文書で示された事項について、都道府県に対して検
討状況の報告を依頼するものです。

その報告事項としては、事務連絡中に 5 点挙げられておりますが、詳細につい
ては、添付の報告様式をご参照下さい。また、この都道府県から厚生労働省への
報告は複数回なされる予定とのことでもあります。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくととも
に、周産期医療提供体制の整備に向けた都道府県での検討に係る貴会管下関係団
体や関係医療機関等への周知につき、ご高配のほどお願い申し上げます。

③、④、⑤の回答

| | 都道府県 コード | 都道府県名 | ③母体搬送、新生児搬送等における搬送手段 (入院時および医療機関間の搬送を含む) | ④医療機関(産科病棟・新生児室・NICU・GCU等)に勤務している医療従事者が新型コロナウイルスに感染し、当該医療機関が診療を継続することが困難になったことを想定した、医療従事者(産婦人科医師、新生児科医師、助産師、看護師等)の確保手段の検討状況 | ⑤都道府県調整本部等に周産期医療の専門家等(災害時小児周産期リエゾン等)の配置の有無 |
|----------------|-------------|-------|---|---|--|
| 回答方法 | | | 自由記述 | 0. 検討していない 1. 検討中である 2. すでに検討し、決定した | 0. 配置する予定はない 1. 配置済み 2. 配置を検討中 |
| 回答例 | 0 | 〇〇県 | 自由記述 | 1 | 1 |
| こちらに 回答ください | | | | | |